

学生新聞

放送大学
埼玉学習センター
埼玉CSC交流会
学生新聞
編集委員会
〒330-0853
さいたま市大宮区
錦町682-2
TEL.048-650-2611

埼玉学習センターに中学・高校生 「科学者の芽育成プログラム」講座開催 埼玉大学と埼玉学習センターとの共同企画 未来の科学者を育てるプロジェクト

昨年の事になるが、11月7日(土)、放送大学埼玉学習センター8階に中学生・高校生が押し寄せた。埼玉大学と放送大学・埼玉学習センターの共同企画「科学者の芽育成プログラム」の講座が催されたのである。



会場には未来の科学者が一杯

「科学者の芽育成プログラム」は埼玉大学が平成20年度から始めているプロジェクトで、今年度で7年目になる。「集まれ！小さなアインシュタインたち。未来をひらく空想力をみがけ!!」をテーマとして掲げ、体験を通じた専門的な学習機会を提供する事によって、子ども達一人ずつに、科学に関する好奇心や学習意欲

欲、能力などの育成を目指すことをコンセプトとしている。

◆参加者の募集

毎年春に、小学5、6年生と高校3年生80名ほどを募集し、数学、物理、化学、生物、地学、情報を主な分野として、様々なプログラムを開催している。また、特別コースとして、「女性科学者の芽」を設け、埼玉大学の理系コースに在学中の女子学生や女子大学院生から大学生活や将来の夢などを聞いたり、座談会を開いたりする。

◆3つのステップ

プログラムは3つのステップに分かれており、小学生と中学生を対象とするステップ1では、理数分野に興味を持たせ、親子科学教室などで保護

者と共同で実験実習を行う。ステップ2は高校1〜2年生と教師が対象となる。体験型実験や実習を経験したり、最先端の研究施設の見学などを通して、理数分野への興味や意欲を伸ばす。そして、ステップ3は対象を高校2〜3年生として、理数系の各分野のセミナーや講義だけではなく、現在学んでいる大学生や大学院生をチューターとして、質問討論を行う事で、興味や意欲、知識を一層伸ばそうというプログラムになっている。

◆上級ステップへの進級

各ステップは、評価と選抜によって、上級へのステップに進級する事ができる。この日も、中学1年生と2年生でありながら、すでにステップ3

新年のご挨拶と初夢三題 埼玉学習センター所長 渋谷治美

学生の皆さま、CSCに関わります皆さま、同窓会の皆さま、サークルの会員の皆さま、明けましておめでとうございます。昨年4月

以来、生涯でこれほど周りの方々のご支援ご援助に浴したことはなかったといっているほどに、皆さま方方に支えられて仕事をさせていただきました。心から感謝申し上げます。

なかでも、「これからの日本を支えるのは放送大学です」という四月早々に頂いた森岡前同窓会会長の御言葉、「一人でも多くの入学生と学びやすい学生のための環境づくり等に全力で協力して参ります」との、武内現同窓会会長か

ら戴いた新年のご挨拶にありまして、お言葉の二つは、心底ありがたかったです。私には、三人の基

私も昨年以上に微力を尽くして、皆さまの学びの環境作りに励み使用言語として開催すること。その心は、英語は使わせない!

を収める、という夢を見ました。友四人で基会を持っているのです。学びの拠点、世界平和を発信する一大フォーラムとしていっそ

が、私はどうもあとの三人に分が、悪いのです(私が一番弱い)。将棋なら断然私の天下なのですが、誰も将棋を指そうとしません。とに願っています。皆さまと一緒

称しての飲み会)を含めて、今年度の健康法の第一がこれです。

第二は、カント哲学の国際学会を日本で、しかもドイツ語だけを

わけてはありませぬ)。なぜこれが夢なのか、についての説明は

第三は、埼玉学習センターがさるに元気になって、市民の皆さまの学びの拠点、世界平和を発信する一大フォーラムとしていっそ

永澤客員教授から表彰状



11月7日(土)のプログラムは、JACK大宮5階のさいたま市宇宙劇場屋上で「太陽を観測しよう」と題して、太陽の黒点観測が行われた。続いて、8階講堂ではステップ1の「太陽の脈拍を診断する」と題する講演が望月悦育氏(元浦和・浦和一女高校教員)によって行われた。太陽は約11年の間隔で脈を打っているが、時々不整脈になる時があるという太陽の不思議な姿に、参加した子ども達は配付された資料に、熱心にメモをとっていた。

今年度はすでに5回のセミナーが行われており、その5回目が、放送大学・埼玉学習センターとの共同企画として、同センターの講堂で行われた。

続いて、「女性科学者の芽セミナー」が行われ、埼玉大学で現在、学んでいる女子学生の座談会が行われた。最後に、埼玉大学理学部生体制御学科の吉原亮平助教による「遺伝子の進化と生物の進化」の講義が行われた。遺伝子の進化は生物の進化と密接に繋がっているが、その遺伝子の進化はどのように起こるのかという興味深い内容の話に、子ども達からはたくさん質問が飛びだした。

吉原助教による遺伝子の講義



「強い経済」「子育て支援」「社会保障」の「新

「強い経済」「子育て支援」「社会保障」の「新



太陽観測を指導する望月氏

平成28年新年のあいさつ 埼玉CSC交流会 代表 嶋崎洋明

新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

平素は、埼玉CSC交流会の運営に格別のご支援と、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年、埼玉CSC交流会が10周年を迎えます。一つの節目として更なる飛躍を図るべく皆様のご尽力をお願い申し上げます。

一方埼玉学習センターは、渋谷所長の積極的な運営により更なる変革が期待されます。

埼玉同窓会・埼玉学習センター教職員の皆様との連携を強化し連帯を図ります。

CSC交流会の更なる発展に皆様の意見を賜り、

単位認定試験

1月22日から開始
平成27年度第2学期の単位認定試験が1月22日(金)〜31日(日)までの間行われます。

試験時間を確認し、時間に遅れないよう注意して下さい。

臨時閉所のお知らせ

1月29日(金)と2月2日(火)は臨時閉所となります。ご注意ください。

学習相談を含むオープンキャンパスを開催します。

平成28年度4月入学の学生を募集中です。皆様の周りの放送大学に興味・関心のある方を、是非、ご紹介下さい。紹介された方が入学した場合、薄謝を進呈します。(再入学を除く)

【第1回募集締切】平成28年2月29日(月)

【第2回募集締切】平成28年3月20日(日)

平成28年度1学期の科目登録期間は、次の通り。目録期間、2月13日〜28日

《大学本部必着》システムWAKABA II

2月29日24時まで

平成28年度1学期の科目登録期間は、次の通り。目録期間、2月13日〜28日

《大学本部必着》システムWAKABA II

2月29日24時まで

学生手帳

「ヴァイオリン協奏曲」 笹原誠二
近頃、私はヴァイオリン協奏曲の生演奏に魅せられている。オーケストラの演奏を背景に研ぎ澄まされたように響き渡って他を圧倒する、あの音色に聞き惚れてしまう。ヴァイオリン協奏曲といえは、サラサーティの「チゴイネルワイゼン」やメンデルスゾーンやチャイコフスキーの作品が有名であるが、その他の作曲家の作品も演奏会で聴く機会が多くなってきた。

その中で、最近の演奏会で印象に残ったものをあげてみたい。

・10月24日、NHKホールでN響をバックに「ジョスター・コピッチのヴァイオリン協奏曲・第一番」。

演奏者は現在を代表する一人として、世界の檜舞台で活躍する五嶋みどり。この曲は彼女の18番のレパートリーの1つである。小柄な体で躍動感にあふれた、力強い演奏であった。

・11月16日、同じくNHKホールでの、五嶋龍(五嶋みどりの実弟)の「チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲」の演奏も、若くて人気のあるハンサムな彼の豊かな表現力と研ぎ澄まされた技術に感動。

・11月22日、ティアラコとうとう大ホールの上里はな子の「チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲」の演奏。ウィーン国立音楽大学を出て、ヤッシャハイフェッツ国際ヴァイオリンコンクールに第2位と日本人で唯一入賞した逸材である。この難しい曲を豊かな表現力で涼やかに弾く、そのテクニックに脱帽。

